

2年生理科の授業風景
iPadをノートとして活用中

SAKURA

No.11

はまぐち

改めて新しい評価のことを



今年度から年に3回、各教科の評価を行い、通知表を渡すことになりました。1回目の評価結果は夏休み前に通知表として渡します。すでに2日間の懇談会で、4月から今までの評価結果を保護者の皆さんにも見ていただきました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。

4月にも学校だより「SAKURA」で案内しましたが、評価の観点や表し方が新しくなりました。伊勢宮川中学校の通知表は「**観点別評価**」(A・B+・B・C+・Cの5段階)と「**評定**」(5段階の数字)で表しています。自分の評価をしっかりと確かめて、夏休み中に宿題だけでなく弱点補強の学習に取り組み、力を付けてほしいと思います。

※裏面に、通知表のことを掲載しています。⇒

- ◆今年度、中学校の「新学習指導要領」(平成29年告示)が全面実施となりました。
- ◆「**学習指導要領**」とは、国が定めた「**教育課程の基準**」です。全国の学校において、この基準を基にして「**教科の指導内容**」や「**特別活動の内容**」等を実践しています。
- ◆今回の改訂のキーワードは「**主体的・対話的で深い学び**」です。学習指導要領の改訂に沿った指導内容等を反映して評価も変わりました。

<主な変更点>

評価の観点が3項目に!

通知表の観点別評価の項目がこれまでの4観点から3観点になりました。

<昨年度までの4観点>

- ① 関心・意欲・態度
- ② 思考・判断・表現
- ③ 技能
- ④ 知識・理解

<今年度からの3観点>

- ① 知識・技能
- ② 思考・判断・表現
- ③ 主体的に学習に取り組む態度

【3観点のおおよその内容】(参考資料:「学習評価の在り方ハンドブック」(文部科学省 国立教育政策研究所教育課程研究センター))

① [知識・技能]

- 各教科等における学習の過程を通した[知識及び技能]の習得状況について評価をします。
- すでに習得している[知識及び技能]を関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得できたりしているかを評価します。

② [思考・判断・表現]

- 各教科等の[知識及び技能]を活用して「課題を解決する等」のために必要な[思考力、判断力、表現力]等を身に付けているかどうかを評価します。

③ [主体的に学習に取り組む態度]

- [知識及び技能]を獲得したり、[思考力、判断力、表現力]等を身に付けたりするために、自分の学習状況を知り、学習の進め方について試行錯誤するなどして自分で調整しながら学ぼうとしているかどうかという意味的な側面を評価します。

通知表の観点のことをもう少し



通知表には、各教科の「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの「観点別評価」を文言だけでシンプルに記載してありますが、教科別に観点の内容を整理して表現すると下記ようになります。この表現の土台は先に記した「新学習指導要領」に示されている「各教科の目標」です。そこには盛りだくさんの内容が書かれていて、教科によって書き方が多少異なります。さらに詳しい各教科の「学習案内」は、7月中に「学校ホームページ」に掲載しますので改めて確認してください。

今年度の夏休みは、コロナ禍にあるとはいえ、7月22日から8月29日までの39日間です。たっぷりと学びの時間があります。各教科のサマーワークやコンクール等への挑戦、iPadを活用した学習など、工夫して力をつけることに前向きに取り組んでみましょう！



令和3年度 各教科の3観点		伊勢市立伊勢宮川中学校
国語	知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、その特質を理解し適切に使うことができる。
	思考・判断・表現	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
	主体的に学習に取り組む態度	言葉の価値に気付いて言語感覚を豊かにし、日本の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合う力を高めようとする態度を養っている。
社会	知識・理解	日本の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等について理解し、資料から情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	社会的事象を多面的に考察したり、課題解決に向けて判断したりする力、思考・判断したことを説明したり議論したりする力を養っている。
	主体的に学習に取り組む態度	日本や世界の社会的事象について関心をもち、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。
数学	知識・技能	数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解し、事象を数学的に解釈したり処理したりする技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、事象を簡潔に表現する力を養っている。
	主体的に学習に取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返る態度を養っている。
理科	知識・技能	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に追究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	自然の事物・事象について問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養っている。
	主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養っている。
音楽	知識・技能	曲想と音楽の構造や背景などとの関わりや音楽の多様性について理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさ・美しさを味わって聴くことができている。
	主体的に学習に取り組む態度	音楽活動の楽しさを主体的・協働的に体験することを通して、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養っている。
美術	知識・技能	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解し、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができている。
	思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。
	主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心を培い、心豊かな生活を想像していく態度を養っている。
保健体育	知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能等や個人生活における健康・安全について理解し、基本的な技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、考えを他者に伝える力を養っている。
	主体的に学習に取り組む態度	運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養っている。
技術・家庭	知識・技能	生活や技術についての実践的・体験的な活動を通して基礎的な理解を図り、技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見だして課題を設定し、解決策を考え、実践して評価・改善し、表現するなど課題を解決する力を養っている。
	主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し想像しようとする実践的な態度を養っている。
英語	知識・技能	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、知識をコミュニケーションに活用できる技術を身に付けている。
	思考・判断・表現	目的や場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、英語で簡単な情報や考えなどを理解したり、表現したり伝え合ったりする力を養っている。
	主体的に学習に取り組む態度	英語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養っている。